装具を作る過程・申請方法について

[身体障害者手帳]を用いる場合

【当院受診時に必要なもの】

意見書作成にあたり、当院の外来を受診していただく必要があります。受診に際して必要な書類は下記の通りです。

□診療情報提供書

当院の診察を受けるにあたって、かかりつけ医からの情報提供が必要です。必要な情報は下記の通りです。

- ・病名 ・発症日 ・現在の状況(内科的問題等) ・既往歴 ・処方内容
- ・患者様が装具作製を希望している旨

□「相談記録及び医学的判定書」・「装具処方箋」

市区町村役場の障害福祉課で受け取ることができます。相談記録の欄は役場の担当者に記載してもらってください。

□当院の診察カード(お持ちであれば)、保険証

【申請に必要なもの】

当院受診後、書類が揃いましたら市区町村役場で申請してください。

補装具費支給決定(作製許可)までは1.5~2ヶ月要します。

□補装具交付意見書・装具処方箋

当院受診日に作成、発行いたします。書類作成料として当院では5,500円頂いております。

□装具費用の見積書

装具作製業者により発行され、後日ご自宅に郵送いたします。

□前年の所得税額を証明する書類

確定申告控え, 納税証明書, 源泉徴収票など

□身体障害者手帳、印鑑

【補装具交付までの流れ】

①補装具費支給決定

申請から 1.5～2 ヶ月後に「補装具費支給決定通知」が届きます。届きましたら作製の予約を取っていただきますので、当院リハビリテーション部装具外来担当者までご連絡ください。

※補装具費支給決定通知が届く前の作製は認められていません。

②作製手順

作製は、「採型(型取り)」→「仮合わせ」→「完成」の流れで進めていきます。最低でも 3 回のご来院が必要です。採型から完成までは通常 3 週間程度です。

※調整等により 4 回以上ご来院いただく場合があります。

※採型から完成までの期間は予約状況により長くなる場合があります。

③補装具支給と自己負担金の支払い

完成時に書類に署名、捺印していただきますので印鑑をご持参ください。また自己負担金の支払いをしていただきます。詳細は作製時に案内いたします。

※署名捺印、支払いは郵送、振込による対応も可能です。ご相談ください。

【重要】

障害者総合支援法により補装具費支給制度の利用者負担額は原則として定率(1割)となっています。

また前年度の納税額により負担額が変更になることがあります(2013年4月1日施行)。

ご不明な点があれば下記までお問い合わせください。

鶴巻温泉病院リハビリテーション部 装具外来担当者
[Tel:0463-78-1326](tel:0463-78-1326)(リハビリテーション部直通)

2025年4月現在